

FUJIEDA ROTARY CLUB
Weekly Bulletin

例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321
 事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
 E-mail club1972@fujieda-rotary.org



かもめ
 写真提供：山田昭雄君

会長：村松英昭 副会長：小宮弘一郎
 幹事：後藤 功 副幹事：青島 彰

2006-2007年度
 RIテーマ

率先しよう

ウィリアムB. ボイド

第1700回



<ソング> R-O-T-A-R-Y
 <ソングリーダー> 望月 晃君

会長報告

村松 英昭君

こんにちは。例年になく日中は暖かい日が続きます。しかし、今日は寒い日です。

先週の19日(金)に創立35周年記念実行委員会が開かれました。詳細につきましては、松葉義之実行委員長より報告があります。

我家の庭の水仙がパラパラと咲いています。水仙はヒガンバナ科の多年草です。地中海沿岸原産で、古くシルクロードを通して東アジアに渡来してきました。冬から早春に花を開きます。水仙の群生地とし有名な所の一つに下田市須崎の御用邸の先の爪木崎があります。この時期は未だ行ったことがありません。一度行きたいと思っています。

このところ世の中のニュースは暗いニュースが多いです。宝塚市のカラオケボックスの火災、北海道ガスのガス漏れ、不二家の期限切れ材料使用等の事件です。この3つはすべて管理不足による人災です。

考えてみますと、無駄を省き、効率化を求め、悪なき利潤を追求したために人への安全を忘れてしまったのではないのでしょうか。やはり上に立つ人は道義をいつも忘れてはいけないと思います。道義があってこの世の中は成り立っていくのではないのでしょうか。大人および社会がこのようでは、子供の教育などおしてしるべしです。

また、先日のテレビ番組、あるある大事典の納豆ダイエットに関する捏造したデータをつかって放送するなど、メディア関係者の良識をうたがいます。私達視聴者は、何を信じて視たらよいの

でしょうか。NHKのニュースぐらいしか信用できないのでしょうか。残念なことです。今一度、あらゆる面で、人としての道義を考える必要があると思います。

臨時理事会報告

後藤 功君

1月19日 小杉苑に於いて臨時理事会を開催致しました。議題は35周年記念例会概要について、日時、会場、内容、参加人員、来賓及び、招待者そして予算などについて松葉義之35周年実行委員長より報告を受け承認されました。詳細については実行委員長より報告していただきます。

出席報告

青島 彰君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
29 / 40 72.50%	29 / 40 72.50%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○村松宏君 ○望月俊君 ○山田君 浅川君
 飯塚君 板倉君 桜井富君 鈴木舜君 鈴木晶君
 仲田晃君 望月志君

(2)メイクアップ者

宮崎 啓之進君(藤枝南)

スマイルBOX

青島 彰君

●誕生祝い大好きな銘酒をありがとうございました。
 江崎 友次郎君

●40ウンオ、いや~50ウンオの誕生日を祝っていただきありがとうございました。

前島 章男君

- 入会して30年になりました。長い間のお付き合いを感謝しております。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

30年の在籍中に2度目となる1年間皆出席を達成しました。お祝をありがとうございます。

柳原 寿男君

- 皆出席のお祝い品ありがとうございます。

水野 義猛君

- クリスマス例会で孫がピエロに遊んでもらって楽しい夜を過ごさせてもらいありがとうございました。

栗原 毅君

スマイル累計額 574,268円

創立35周年記念例会 計画について

実行委員長 松葉義之君

1月19日 10名の委員出席にて委員会を開催、協議致しました。委員会後、臨時理事会（理事8名出席）を行い下記の通り決定致しました。

日 時 平成19年4月8日（日）

記念例会 15時～16時

祝宴 16時30分～

会 場 小杉苑（記念例会1F、祝宴2F）

内 容 「35年をふりかえって」の講話

35年間皆出席者表彰

藤枝市民病院への支援協力

創立40周年記念例会参加の訪問旅行

参加予定人数 120名～135名

予算その他詳細は決定次第ご報告いたします。

会 員 卓 話

渡辺 篤司君

【大相撲

今後の見通し】



1月21日、初場所も終り、又も朝青龍が14勝1敗で見事20回目の優勝を果たした。

（担当 / 成瀬）

横綱は場所前モンゴルに帰国しており、充分な稽古も出来ていなかったようだ。しかし序盤、中盤と体調を戻し出島には1敗したものの賜杯を手にした。

それにしても日本の大関陣が弱すぎる。魁皇、栃東、千代大海の三人は角番の繰り返しだ。その中で小兵の豊ノ島は大したものだ。前頭9枚目で12勝1敗の成績で敢闘賞と技能賞を受賞した。残念だったのは期待の小結稀勢の里だ。7勝8敗で負け越しとなったが、今後は若手の力士稀勢の里、琴奨菊、豊ノ島関が頑張らないと外国人力士が上位を占めてしまう。

日本国技である大相撲に日本の横綱がないのでは、大相撲ファンも少なくなり満員御礼の垂れ幕も下らなくなるのではないかと危惧する私であります。